

氏名(本籍)	田邊 正(熊本県)
学位の種類	博士(学術)
学位記番号	甲第315号
学位授与年月日	平成30年3月19日
学位授与の要件	学位規則第4条第1項
研究科・専攻名	工学研究科・基盤工学専攻
学位論文題目	農業生産法人の展開における財務マネジメントの現状と可能性

論文審査	(主査)	高知工科大学	教授	桂 信太郎
		高知工科大学	講師	上村 浩
		高知工科大学	教授	那須 清吾
		高知工科大学	教授	渡邊 法美
		高知工科大学	教授	永野 正展

審査結果の要旨

1.論文の評価

田辺氏博士論文の研究背景と課題意識には、近年の社会課題とされている農業の担い手不足や競争激化により効率化が促進されている農業生産法人の設立が加速度的に進んでいること、および、日本国内企業に対して国際会計基準が導入され、これに伴い日本独自で運用されてきた農業会計にもIAS41の適用が進み、特に直近5年大規模効率型農業が進展していることがある。本論文の主要な特徴は①収益の認識基準と資産評価に実務的課題があることを踏まえ、②国際会計基準が意図する大規模効率型農業及び③それ以外の中小零細農業の展開可能性について明らかにすることで、学術貢献および実務貢献を意図していることにある。上記背景と問題意識のもとで、丁寧に文献研究、参与観察、ヒアリング調査を行い、得られた知見をもとに農業生産法人の展開における財務マネジメントの可能性を明らかにしてきた。田辺氏は、査読論文も複数掲載済であり、現在でも学会誌に対して積極的に論文投稿している。これ以外にも、著書、判例研究や研究ノートなど精力的に執筆し公表してきている。学術レベル試問試験や公開論文審査会等において指摘された点をもとに論文構成を再度丁寧に見直しながら、博士論文完成に向け、本論文そのものの精度をさらに高めていく必要がある。以上の点を踏まえながら、田辺氏は在学中、調査研究に主体的に取り組んだ。同時並行して、起業マネジメントコース内のカリキュラム(各講義やセミナー等)、重点レビュー、学術レベル試問試験を経て、学位論文審査および最終試験を実施した。このプロセスを踏まえた上で、審査員5名が慎重に審査および審議を行った結果、審査委員が全員一致で合格と判定した。

2.審査の経過と結果

- (1) 平成30年1月10日 博士後期課程委員会で学位論文の受理を決定し、5名がその審査委員として指名された。
- (2) 平成30年2月16日 公開論文審査発表会及び最終試験を実施した。
- (3) 平成30年3月6日 博士後期課程委員会で学位授与を可とし、教育研究審議会で承認された。